

授業科目 人間発達学

【担当教員名】 大瀧 祥子	対象学年	1	対象学科	作業
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

【<概要>又は<一般目標：GIO>】

人間が発達する存在であるとの観点から人間を理解することを目標とする。

【<学習目標>又は<行動目標：SBO>】

1. 人間の発達を生物学的に理解できる
2. 人間の発達を社会的に理解できる
3. 人間の発達を心理学的に理解できる

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	人間発達学総論 人間発達学の研究方法・発達的一般原理身体発達 体重・身長・骨と歯		講義
2	運動機能の発達 粗大運動・微細運動・個人差		講義
3	認知機能の発達 感覚・味覚・嗅覚・触覚・視覚・聴覚・パターン認知・記憶・言語		講義
4	情緒と社会性の発達 大脳機能・情緒とは・家族としつけ・学校と社会性		講義
5	パーソナリティの発達 乳児期・幼児期・学童期		講義
6	青年期 ホルモン・体格・第二次性徴・両親異性との関係		講義
7	成人期 身体・知能・情緒・家族生活		講義
	老年期 老年期とは・老年期の精神的变化・老年期の身体的変化		講義

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	人間発達学	上田礼子	医歯薬出版	2950円
参考書				
その他の資料				

【評価方法】 筆記試験	【履修上の留意点】
----------------	-----------